

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

(この説明書は、必ず保管してください。)

安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■ 使用上の注意

危険	
 水濡れ禁止	・水のかかるところでは使用しないでください。感電や火災の原因になります。
危険	
 濡れ手禁止	・被覆に傷が付いた状態での使用や、濡れた手でプラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。
危険	
 分解禁止	・分解、改造をしないでください。感電や火災を起こす危険があります。
禁止	
・本器の不具合が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与える恐れがある場所には使用しないでください。	
危険	
 発火注意	<ul style="list-style-type: none"> ・電源電圧および負荷は、仕様、定格の範囲内でご使用ください。故障・火災の原因になります。 ・電源コードを束ねてのご使用はお避けください。電源コードが過熱して火災の原因になります。 ・洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や発火の原因になります。 ・刃の曲がったプラグを使用しないでください。発熱して火災の原因になります。 ・ほこり、湿気の多い場所では、プラグを長時間差したままにしないでください。定期的にプラグの表面や差込部の掃除をしてください。発煙や発火の原因になります。 ・プラグの差込みが浅い状態で使用しないでください。感電や発熱して火災の原因になります。 ・プラグの抜き差しが極端に弱い状態で使用しないでください。発熱して火災の原因になります。 ・必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。内部の電線が切れて、焼損や火災の原因になります。 ・電源コード、プラグが破損したままの状態で使用しないでください。感電や火災の原因になります。 ・コードの固定、引張り、はさみ、無理な曲げ、ねじり、傷付け、加工、加熱をしないでください。また、重いものを乗せないでください。コードが断線し火災の原因になります。 ・輸送などにより端子部の差込みが緩む場合がありますので、通電の際は必ず差込み部の確認を行ってください。差込みが不十分ですと、過熱して火災の原因になります。 ・次のような場所で使用しないでください。故障・感電・災等の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・振動、衝撃のある場所 ・ノイズ、電界、磁界の強い場所 ・水滴のかかる場所

⚠ 危険



・通電中、充電部に触れないでください。感電の原因になります。

⚠ 注意

・端子間の絶縁抵抗測定は行わないでください。故障の恐れがあります。
 ・接地された金属に触れるなどの静電気対策を行った上で製品に触れてください。左記の対策を行わない場合、故障の恐れがあります。

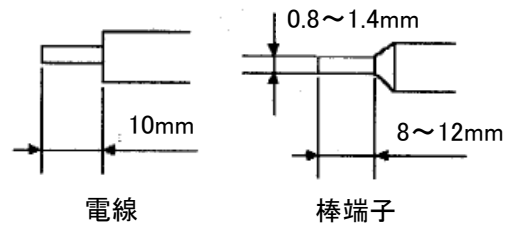
■ 施工上の注意

⚠ 危険



・接点は定格内でご使用ください。(接点定格:制御出力 2A、警報出力 2A)
 ・減線された電線は接続しないでください。発熱して焼損や火災の原因になります。
 ・ハンダ付けをした芯線は使用しないでください。過熱して火災の原因になります。
 ・配線材は AWG24(断面積 0.205mm²)-AWG18(断面積 0.823mm²)を使用してください。また、端子に挿入する露出導電部の長さは 10mm としてください。
 棒端子は、太さφ0.8~φ1.4mm で露出導電部の長さは 8mm~12mm のものを使用してください。
 適合外のものを使用すると、過熱して火災の原因になります。
 ・電線の被覆をはぐ場合は芯線を切らないでください。過熱して火災の原因になります。
 ・使用しない端子には何も接続しないでください。火災、故障の原因になります。

【端子へ挿入する露出導電部の長さ】



⚠ 注意

・組付けに際し、ねじをしっかり締付けてください。ねじの締付けが不十分ですと、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじタップを破損する恐れがあります。

ねじ呼び	適正締付トルク値
5	2.94~3.92 N·m(30~40kgf·m)
6	3.92~4.90 N·m(40~50kgf·m)

■ 仕様

品名記号	RD49-1EKA
定格電圧	AC 100 V
定格周波数	50/60 Hz
消費電力	5.5 VA(最大値)
センサ仕様	熱電対Kタイプ クラス 2(0.75 級) 約 2m 測温範囲:0~180℃ 許容差:±2.5℃
制御出力(有電圧接点)	AC 100 V 2 A(抵抗負荷)
警報出力(無電圧 a 接点)	AC 250 V 2 A(抵抗負荷)

(ご注意)

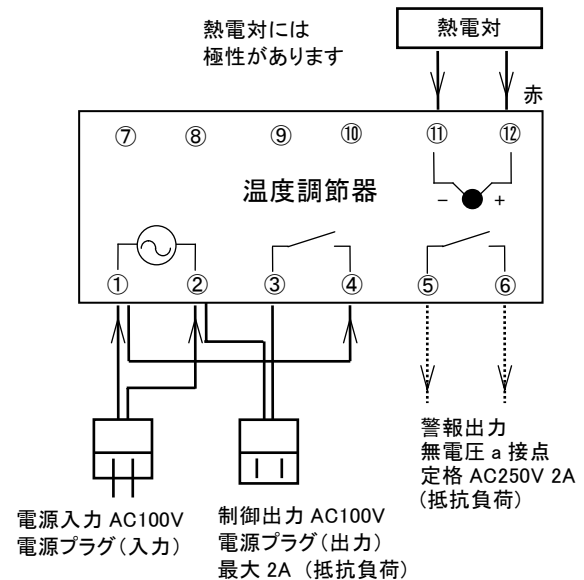
熱電対の保護管(ステンレス製)はパイプ構造のため曲げて使用することはできません。

※取付けにはケージナット(RD751)又は化粧ねじ(RD75)をご利用ください。

■ 特長

ラック内の温度表示やファン等のON・OFF制御
(出力AC 100 V 2 A)ができます。

さらに異常温度上昇時に警報出力(無電圧a接点)
ができます。



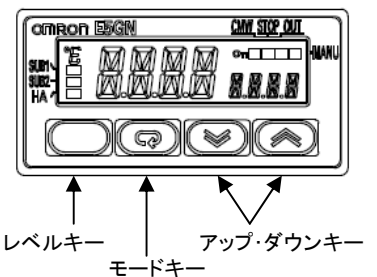
■ 出荷時の設定

ON/OFF 制御、目標値(制御設定温度)27°C、警報値(警報設定温度)40°C、ON/OFF の調節感度(動作幅)3°C

- ・制御出力は 30°C(目標値 27°C+調節感度 3°C)でONし、27°C未満でOFFします。
- ・目標値を 25°Cに変更すると、28°CでONし、25°C未満でOFFします。
- ・警報出力は 40°CでONし、40°C未満になるとOFFします。

■ 設定変更方法 (詳細は付属の温度調節器 取扱説明書をご覧ください。)

- ①目標値(制御設定温度)の変更は現在の温度が表示している時にアップキー とダウンキー を押して変更してください。
- ②警報値(警報設定温度)の変更はモードキー を 2 回押して **AL-1** を表示させてからアップキー とダウンキー を押して変更してください。
変更後はモードキー を押して現在の温度表示に戻ってください。
- ③調節感度(動作幅)の変更はレベルキー を押した後にモードキー を 2 回押して **HVS** を表示させてからアップキー とダウンキー を押して変更してください。
変更後はレベルキー を押して現在の温度表示に戻ってください。



(ご注意)

その他の値を変更すると、温度表示や動作に異常が発生
しますので変更は行わないでください。
(アップ・ダウンキー操作は上記表示以外では行わないでください。)

初期設定レベルの設定値を出荷時の設定に戻す場合は
表 1 を参考にしてください。

(初期設定レベルについては付属の温度調節器 取扱説明書を
参照してください。)

表 1. 出荷時の初期設定レベル設定値

項目	設定値
入力種別	5
温度単位	°C
目標リミット上限値	1300
目標リミット下限値	200
ON/OFF 制御、PID 制御	ON/OFF 制御
標準制御、加熱冷却制御	標準制御
プログラムパターン	OFF
正動作、逆動作	正動作
警報 1 種別	8
警報 1 ヒステリシス	0.2

[メモ]

Blank memo area with horizontal dashed lines for writing.

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合せください。 この取扱説明書は 2010 年 2 月現在のものです。

NITO 日東工業株式会社

お客様相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原 2201 番地

C451502920-A

© NITTO KOGYO CORPORATION

TEL (0561) 64-0152 <http://www.nito.co.jp>